

## Level2

文書を眺めてみよう

(1) 分かち書きをし、総単語数(総 token 数)を求めよ。句読点等の記号も含む

総単語数: 18266 語

(2) 固有表現抽出を行い、気になる固有表現を 2 件選べ。その 2 件がどのように使われているのか文例を各々探し出し、分かったことを述べよ。

気になる固有表現 -> 草食男子、婚カツ女子

文例

草食男子(Clothing)

最近の日本の若者は、概して**草食男子**だといわれ、女子にとって頼りがいが感じられないのも事実。

**草食男子**に物足りなさを感じている独女たちにとって、ちょっとくらいオレオレ的なところがある男は非常に魅力的なのだが

婚カツ女子(Dish)

**婚カツ女子**が初回デートで好む傾向が見えてくる。

わかったこと

「草食男子」と「婚カツ女子」の 2 表現を挙げたのは、出力されたラベルが想定されるラベルと異なっていたからである。まず、「草食男子」について。文脈から想定される草食男子は、恋愛や異性関係に対して執着の薄い男性。肉（肉欲）を求めないところから、草食動物になぞらえたものであり、ラベリングとしては Position\_Vocation が適切ではないか考える。次に、「婚カツ女子」について。文脈から想定される婚カツ女子は、婚活女子とは、結婚相談所やマッチングアプリに登録して積極的に婚活をしている女性の総称であり、ラベリングとしては Position\_Vocation が適切であると思う。「婚カツ女子」のラベルが Dish になった原因として、婚カツの「カツ」が食べ物のカツとして認識されたのではないかと考える。